

大分教育事務所訪問②-40 (計113)

大分市立賀来小中学校に学ぶ2
学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、協議に参加されている方々が皆、明るく前向きで、やる気に満ち溢れていることです！！それは、学校の教育目標である「やさしく かしこく たくましく 夢の実現へ成長する子どもの育成」

の実現のため、やさしさ＝道徳教育、かしこさ＝英語教育、たくましさ＝清掃 と、取り組みを焦点化していることで、各自ミッションがあるからだと思いました。さらに、それぞれの取組が何のために行うか、どんな資質・能力を育てるのかという目的を明確にしているので、方法や手段については担当者に任せられ、そのため、若い職員からも新たな企画が生まれています。さらに、児童生徒会のSDGsの活動も子ども達が当事者意識をもって行うまでになっています。

とりわけ、11月18日に行われた、フィジー共和国オリンピック選手とのオンライン交流の取組では、それぞれの教職員の良さを発揮しながら、全校をあげて協働的な実践が行われたようです。そのような活動を通して、本校が学校で育成を目指す（教科横断的な）資質・能力を「自己表現力」の共通理解も深まったことと思います。これからの本校の実践や子ども達の成長に目が離せません。

授業から学ぶ

5年生の教室ではそれぞれの子どものらしさがあふれていました。リズムとテンポのある授業、間違ってもいいような雰囲気づくりを、先生と子ども達が共に創っていました。

8年生は「旅行プラン」について単に提案するだけでなく、企画書（書くこと）からプレゼン（話すこと）につなげるような工夫がみられました。

今後は、指導案の「振り返り」の記述は、教師が願う具体的なゴールの姿を「子どもを主語」にして、資質・能力の3本柱の視点でより具体的に表現してみたいかがでしょうか。

そして、教師が考えた「振り返り」と子どもが実際に書いたものとの違いを分析をしたり、「めあて」との連動、評価規準との整合性について協議したりすることで、授業改善がより推進されると思いました。



NO.511 2021年11月 大分市立賀来小中学校

表現力

伝えたいことがある。だから、表情で、全身で、心から伝えたい。



NO.513 2021年11月 大分市立賀来小中学校

やさしさ

誰とでも学び合えるから、多くの考えを知ることができる。優しい人は成長する。



NO.515 2021年11月 大分市立賀来小中学校

かしこさ

まずは自分で考える。友達と交流した後に、もう一度自分で考える。だから、成長を感じる。



NO.512 2021年11月 大分市立賀来小中学校

たくましさ

発言するのは勇気がいる。でも、聴いてくれる仲間がいるからできるのだ。



NO.514 2021年11月 大分市立賀来小中学校

夢の実現

夢を実現するには個人の努力だけでなく、応援してくれる仲間がいるから。